



# すくすく

No.54  
令和2年  
10月

## ～感染症情報～つちだ小児科

夜になると虫の声が響き渡り、季節もすっかり秋らしくなりました。朝夕と気温が低く肌寒い日もありますので、衣服で調整をして体調を崩さないように心がけましょう。また、スポーツの秋、食欲の秋ということで体をたくさん動かし、栄養価の高い食材をたくさん食べて体力や免疫力を高めることで、強い体づくりを目指したいですね。



### お知らせ

10月12日(月)より、すくすくハウス利用に伴うつちだ小児科の診察開始時間に変更になります。ご確認ください。

**診察時間：8時15分から**

※メール予約、電話予約等、すくすくハウスの利用時間に変更はありません。

### 高熱に注意！！ アデノウイルス

一般的には、夏に流行しやすい感染症ですが、秋や冬場などこれからの季節にも流行の可能性があります。別名“夏のインフルエンザ”とも呼ばれ、感染力が強くと大流行することもあるそうです。主な症状については、右の感染症情報をご覧ください。感染しないよう、予防に努めましょう。

感染対策：タオル類は共有しない  
鼻水、目ヤニはすぐにふき取る  
こまめに手洗い、洗顔、うがいをする

“なかなか熱が下がらないな” “ご飯の食べ進みが悪いな” など、いつもの風邪の症状と違うと感じたら、感染症の可能性も考えてみてくださいね。

※登園再開日や登園許可証の提出の有無は各園に確認してください。

- アデノウイルス感染症**…先月は5名。一部の保育園で少数ですが出ています。アデノウイルス感染症は夏かぜの代表格で別名プール熱とも言われます。症状は高熱が4～5日続き、喉の痛みが強く、目も赤くなります(赤くならないこともあります)。さらに頭痛、吐気、腹痛、下痢を伴うこともあります。
- ヘルパンギーナ**…先月は3名。ヘルパンギーナは夏かぜの代表格です。今年は大きな流行にはならなかったみたいです。
- 手足口病**…先月は1名。手足口病も夏かぜの代表格です。今年は大きな流行にはならなかったみたいです。
- 感染性胃腸炎**…先月は3名。先月のような細菌性腸炎の患児はいませんでした。いずれも軽いウイルス性胃腸炎でした。
- 水痘**…先月は発生なし。
- 溶連菌感染症**…先月は2名。
- 伝染性紅斑**…先月は発生なし。
- RSウイルス感染症**…先月は発生なし。
- ヒトメタニューモウイルス感染症**…先月は発生なし。
- マイコプラズマ感染症**…先月は発生なし。
- 百日咳**…先月は発生なし。
- おたふくかぜ**…先月は発生なし。
- 麻疹・風しん**…県内の発生なし。妊娠適齢期の方、風しんにかかったことのない方、風しんの予防接種を受けていない方(30代から50代の方)は抗体検査のうえ予防接種をお勧めします。

### ～すくすくハウスの一コマ～




「よこは～ピンクにするよ！」

夏場に水遊びで使った発泡スチロール製の魚と空き箱を使って、ミニチュア水族館が完成しました。魚に紐をつけて、上下に動く仕掛けもつけました。真剣な眼差しで「う～ん、何にしようかな。そうだ！ピンクにする！」と、側面の色をこだわる姿は、まるで職人のようでした。


### おねがい

✓すくすくハウス利用の際には、病児・病後児保育利用票を必ず記入してから提出してください。すくすくハウスのホームページからもダウンロードできます。(週に1枚提出でOKです。ただし、同じ週内の利用で月をまたぐ場合には、新たに記入して提出をお願いします。)



### つちだ先生からの一言

秋も深まり朝夕はすっかり涼しくなりました。今年は例年ならば流行する夏かぜ(アデノウイルス、手足口病、ヘルパンギーナなど)はほんの少数みられただけで店じまいしてしまったようです。例年ならば、これから増えてくるRSウイルス感染症もまだみられていません。10月になって「今年は早めのインフルエンザワクチン」の呼びかけで、各地でインフルエンザ予防接種が始まっているようです。当院のインフルエンザワクチン接種も10月5日からになりますが、今年は予約制ができなく接種当日の先着順です。ご不便をおかけしますがご了承ください。



福井県新型コロナウイルス情報

※つちだ小児科「イチケツ」のサイトは「丸岡町近郊の子どもの感染症」を毎週お届けしています。感染症情報に加えて、感染予防対策についても書いているので一度覗いてみてください。